

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1930 2021/02/14

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第9回 第3日 スーパーナイター濱田賞 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 2 R 制

2021/2/☆・☆・15(月)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間15時18分) (電投締切15時15分)

<展望> 『展開は九州だが波乱』

予備だったので準備万端で補充を受けたものと信じた⑦(高鍋)、5番手をキープして捲りに行ったが1車も出ないとは、体調崩してるとしか思えなかったが、人気するのを承知して走る以上は気持ちにセッティングを修正しての自力戦。番手は何となく冴えない①(加藤)だが、力あるのは誰もが認めているので。頑張ってる⑤(宮路)が3番手。予選で③(松本)の後から2着迄伸びた④(武智)、準決はメンバーにやられたが、還暦レーサー②(佐古)に任された以上はシビアに攻めての単進出。単騎⑥(永橋)は間違いなく好調。

<出場予定選手コメント>

◎ 1 加藤大輔 高鍋の番手。
2 佐古雅俊 愛媛の後。
3 松本充生 自力です。
▲ 4 武智尚之 充生(松本)に再度。
5 宮路智裕 九州で3番手。
× 6 永橋武司 単騎です。
○ 7 高鍋邦彰 自力です。

<展開予想>

←【7】15【6】【3】42

<穴を探る> 狙いは好調(永橋)の捲り。6-1 6-4

2車単 1=7 1=4 1-6
3連単 1-7=46 4=6-12

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 15 時 42 分) (電投締切 15 時 39 分)

<展望>『特選シード「高橋成」が抜群』

準決勝の①(高橋成)は、若い立部楓真・今村麟太郎を相手にやった事は赤板過ぎの先行、結果は立部の若さと馬力に捲られたが、これで気合入った以上はこのメンバーなら1着以外は考えられない。同県の⑦(臼井)は、「自分でやりたい」で別線に成ったのを確かめて④(丸林)が番手を主張する。補充の②(加藤)は、性格上スナリ(丸林)の後には決めないかも知れないので、あく迄も顔見せ参考に。成績以上に動けてる⑤(野見)を選んだ③(吉田)に、力ある(臼井)迄2・3着争いは伯仲。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 高橋成英 自力です。
- △ 2 加藤昌平 (補充)
- 3 吉田彰久 野見に任せる。
- 4 丸林一孝 高橋君の番手。
- 5 野見泰要 自力です。
- 6 中井 修 決めず単騎。
- × 7 臼井昌巨 自力・自在。

<展開予想>

←【1】42【7】 6【5】3

<穴を探る> (高橋)の首位で(中井)。1-6

2車単 1-4 1-2 1-7
3連単 1-4=27 1-3=5

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 16 時 06 分) (電投締切 16 時 03 分)

<展望>『特選制した「高橋清」が本命』

初日特選の①(高橋清)は、日野博幸の後から鮮やかに抜け出し調子の良さをアピールしたのに、準決勝は明らかな地元番組の前に4着止まりで決勝進出を逸したが、調子は問題ないし、こゝは前回の佐世保から調子崩してる⑦(今村)に頑張っ貰う事で。気合の⑤(隅)がしっかり3番手を固める。九州は④(勝部)に先輩③(高田)は任せだが、②(米原)は考える事があったのか「決めず」とコメントした以上は地元の後には居ないかも。それで気合入ったのは立ち直り途上(高田)。⑥(多田)が地元に行く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 高橋清太郎 今村君の番手。
- 2 米原大輔 決めず。
- × 3 高田真幸 勝部の番手。
- 4 勝部貴博 自力です。
- △ 5 隅 貴史 清太郎(高橋)の後。
- 6 多田 司 地元の後。
- 7 今村麟太郎 自力です。

<展開予想>

←【7】15 2【4】36

<穴を探る> (勝部)利す(高田)が狙い。3-1 3-4

2車単 1=7 1-5 1-3
3連単 1-7-235

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 16時30分) (電投締切 16時27分)

<展望>『地元「城戸崎」首位の好機』

連日松本秀之介との連携は⑦(城戸崎)、予選は番手で11秒3、準決は3番手でも前をピッタリ追っての11秒4、これが練習に成らない筈はなく、こゝは①(立部)の番手で欲しいのは地元戦勝利。その(立部)は初日に新しいセッティングに変えていたが、2日目に戻したら準決勝のハイパワー、こゝは③(在本)との2分戦に成ったが、若さと馬力で圧倒するのでは。やっとなりよく成って来た②(篠塚)は「何でもやる」ならば、先手ラインから捲りを出す気迫。④(南)⑥(橋本)で追走。新人相手に成った(在本)だが、気持は負けてない。

<出場予定選手コメント>

- 1 立部楓真 自力です。
- △2 篠塚光一 自分で。
- ×3 在本直樹 自力です。
- 4 南 大輔 篠塚に任せる。
- 5 川上修平 在本さんに任せる。
- 6 橋本大祐 近畿の3番手。
- ◎7 城戸崎隆史 立部の番手。

<展開予想>

←【1】7【2】46【3】5

<穴を探る> 復調(篠塚)が狙い。2-4 2-7

2車単 7=1 7-2 1-2

3連単 7=1-2

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 16時54分) (電投締切 16時51分)

<展望>『悪くない「吉田智」に有利』

完全に調整ミスしたとしか思えない前2走の①(市橋)、折角先手の3番手をキープしてるのに、仕掛け様としてもピクリとも前に進まないのは重症か、急に良くなるとは思えないが、懸命に修正したのが功を奏せばだけど・・・?。着は悪くても調子の良さを垣間見せてる③(吉田)に取ってこのメンバーは先行1車も同然ならば、逃げて押し切るしかない立ち場。⑤(坂田)④(近藤)で後を固める。②(戸伏)は決めずに自分でやる。尚⑥(中園)は福岡同士で(市橋)に付いて行く。

<出場予定選手コメント>

- △1 市橋司優人 自力です。
- 2 戸伏康夫 決めず。
- ◎3 吉田智哉 自力です。
- ×4 近藤誠二 四国3番手。
- 5 坂田 章 初日同様、智哉(吉田)。
- 6 中園和剛 司優人(市橋)の番手。

<展開予想>

←【1】6 2【3】54

<穴を探る> (吉田)の首位で穴は難しい。

2車単 3-5 3-1 3-4

3連単 3-5=14

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 17時18分) (電投締切 17時15分)

<展望> 『小倉に強い「岡崎」、3日目こそは』

A級の後半は何度か捲りで良い想いをした②(佐伯)、その流れで今期のS級は徹底先行の看板は降ろして捲りを応用する自力型に変身してるが、静岡の望月一成みたいに逃げに逃げまくる選手が西に居ても良いのでは、2日目を反省して逃げに徹するか。先輩⑤(田中)が番手で、⑥(吉永)は3番手を固める。小倉はこれ迄好走してた④(岡崎)、今回は少し歯車が狂ってはいるけど、捌きは最後の手段で、力でネジ伏せる道を選ぶのでは。③(谷田)①(富永)で後を固めて上位独占を画る。

<出場予定選手コメント>

- × 1 富永 益生 谷田の後。
- ▲ 2 佐伯 亮輔 自力です。
- 3 谷田 泰平 岡崎の番手。
- ◎ 4 岡崎 智哉 自力です。
- 5 田中 勇二 再度、亮輔(佐伯)。
- 6 吉永 和生 岡山の後。

<展開予想>

←【4】31【2】56

<穴を探る> (佐伯) 本来の先行策。2=5

2車単 4=3 4=2 4-1
3連単 4=3-1 2-4=5

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 17時43分) (電投締切 17時40分)

<展望> 『点数上げたい「吉武」が逃げる』

来期は失格してる事でS級は微妙に成ってる④(吉武)、それなのに今期もいきなり失格の不運、早く100点を越えないといけないで前回から中1日でも追加を受けたが、疲れを感じさせず動けて居り、こゝは先輩③(葛西)と決める自力戦。前2日は他人の後で「らしさ」を全く出せてない⑦(筒井)は、②(真田)に任され自力を出せる事に喜んでいるのでは、愛媛の後をキープするか九州が先制した時は切り替えての捲りを考えている。S級の壁に早くも当たってる①(山口敦)、思い切りの良さを売りにしてるなら攻め抜く事か。地元⑤(松尾)が連携。

<出場予定選手コメント>

- × 1 山口 敦也 自力です。
- 2 真田 晃 裕哉(筒井)に再度。
- △ 3 葛西 雄太郎 信太郎(吉武)の番手。
- ◎ 4 吉武 信太郎 自力です。
- 5 松尾 透 敦也(山口)の番手。
- 6 屋良 朝春 こゝも単騎で。
- 7 筒井 裕哉 自力基本の自在戦。

<展開予想>

←【4】3【7】2【1】5【6】

<穴を探る> 九州・兵庫の筋狙い。1=5 7=2

2車単 4=7 4-3 4-1
3連単 4-7=13 7=2-14

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 18時08分) (電投締切 18時05分)

<展望> 『香川のホープ「石原」を抜擢』

準決勝の⑦(石原)は、格上の島川将貴を連れて鐘前から全力で逃げたけど、同期の山口拳矢に10秒台のハロンで捲られたが、これで練習する気になったのでは、こゝは③(三宅)⑥(大瀬戸)の中国コンビに任されても自分のレースに徹し切る剛胆なルーキー。(三宅)は何時もの様に好きに走らせる。同門の地元コンビは昨年末の佐世保記念1次予選で連携して以来、その時は空中分解した事で、前に成った①(岩谷)は心して逃げるかカマシを放つのでは。尚近畿コンビは同支部の間柄、前に成った②(藤井)は逃げる事に関しては若い2人の上に行く。

<出場予定選手コメント>

- × 1 岩谷拓磨 自力です。
- 2 藤井昭吾 自力です。
- 3 三宅達也 初連携の石原君。
- ▲ 4 小川勇介 同門の拓磨(岩谷)。
- 5 伊原克彦 昭吾(藤井)の番手。
- 6 大瀬戸潤一郎 こゝも達也(三宅)さんの後。
- ◎ 7 石原 颯 自力です。

<展開予想>

←【7】36【1】4【2】5

<穴を探る> 地元コンビで独占。4=1

2車単 7=3 7=4 7-1
3連単 7=3-45 4-1=57

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 18時33分) (電投締切 18時30分)

<展望> 『無念の「上田」パワー全開』

前回の落車は体調的には全く問題ない⑦(上田)、折角の勢いが小休止したのは事実だけど、予選の価値ある逃走に満足せず新フレームを元の慣れたのに戻したのはこれ全てやる気、準決勝は山口拳矢にまんまと翻弄されたがタイムは出て居り、こゝは②(加倉)と2車でも逃げを第一に捲りはあく迄も展開次第。初日が岩谷拓磨で2日目は林慶次郎の地元若手と連携した事で気持だけでなく脚にも刺激が入った(加倉)は、以前連携した時より数段強く成ってる(上田)の後輪に集中。四国の2人に任された⑥(晝田)のパワーに④(小森)の力量は3連対に。

<出場予定選手コメント>

- 1 前田拓也 小森の番手。
- 2 加倉正義 上田とは好相性。
- 3 三ツ石康洋 晝田の番手。
- × 4 小森貴大 自力です。
- 5 表原 周 三ツ石さんの後。
- △ 6 晝田宗一郎 自力です。
- ◎ 7 上田堯弥 自力です。

<展開予想>

←【6】35【7】2【4】1

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 7-2 7-6 7-4
3連単 7-2-46

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表（本命率 7 5 %）（発走時間 1 8 時 5 8 分）（電投締切 1 8 時 5 5 分）

<展望>『このメンバーでは「島川」が抜群』

初日特選の①（島川）は瀬戸内の仲間、取鳥雄吾とはやり難さもあって力出し切れず大敗、準決勝は石原颯の番手に成り出るより援護を優先したばかりに決勝進出を果たせなかったが、⑦（福島）④（柳谷）に任された事で思う存分自分のレースをやる事を喜んでいるのでは。（福島）は（島川）の半端ないパワーに付いて行く事に専念。練習の成果をやっと出せる様に成った②（林）は、（島川）を逃がしたら捲るのは難しいので、逃げて勝負する楽しみな若者。⑤（小岩）が追走。単調な自力勝負はしたくない③（伊藤）は穴党に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 島川将貴 自力です。
- △ 2 林慶次郎 自力です。
- 3 伊藤稔真 自力です。
- 4 柳谷 崇 四国の3番手。
- × 5 小岩大介 慶次郎（林）の番手。
- 6 小林信晴 初日同様、稔真（伊藤）。
- 7 福島武士 島川の番手。

<展開予想>

←【1】7 4【2】5【3】6

<穴を探る> 九州コンビが狙い。2-5

2車単 1-7 1-2 1-5
3連単 1-7-2 4

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表（本命率 7 5 %）（発走時間 1 9 時 2 3 分）（電投締切 1 9 時 2 0 分）

<展望>『ホープ「松本秀之介」パワー上位』

間違いなく九州輪界を背負って立つ自力型①（松本秀）、以前は勝ちを意識して遅目の捲りを多用していたが、これでは大成出来ないと誰かに悟されたのか連日の仕掛けの早さは成長の証、準決勝より骨のあるメンバーに成ったが、サッと前を取り、中近コンビを出し、5番手迄下げたら構えず体が反応した処で仕掛ければ後続を振り切ってるハイパワー。準決で写判でも抜いた⑦（八谷）は全力で逆転Vを狙う。④（好永）迄が九州ライン。小倉に強い②（佐川）は、準決同様やる気の⑥（堀）に任せる事で九州撃破。もうすぐ55歳の凄いおじさん⑤（小川）が後を固めてV狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松本秀之介 自力です。
- △ 2 佐川翔吾 堀君に再度。
- 3 武田良太 こゝは決めず。
- 4 好永 晃 九州で3番手。
- × 5 小川 巧 中近の後。
- 6 堀 兼壽 自力です。
- 7 八谷誠賢 再度、松本君の番手。

<展開予想>

←【6】2 5 3【1】7 4

<穴を探る> 本命を買うか見送り。

2車単 1=7 1-2 1-5
3連単 1-7-4

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 5 0 %) (発走時間 1 9 時 4 8 分) (電投締切 1 9 時 4 5 分)

<展望> 『ファン必見の決勝戦』

F I シリーズでこれだけのメンバーが激突するとは、競輪ファンなら絶対に見逃せないし、ワクワク・ドキドキで観戦されるのでは。本命は変身した地元の雄①(北津留)、⑤(中本)と2車は厳しいものがあるけど、そこは熟知バンクと気合で優勝の一番手。ラインの長さを活かしたいのは快調④(取鳥)には、初めてと成る好調⑥(才迫)と成り、②(渡部)はライン大事に3番手を固める。話題性なら群を抜いてる超ルーキー⑦(山口拳)、連日の動きにスピードは(北津留)(取鳥)に劣る処か上を行って居り、捲り切った時は復活③(柴崎)とで連独占。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 北津留翼 自力です。
- 2 渡部哲男 瀬戸内で3番手。
- ▲ 3 柴崎 淳 拳矢(山口)に再度。
- 4 取鳥雄吾 自力です。
- 5 中本匠栄 北津留さんの番手。
- 6 才迫 開 雄吾(取鳥)の番手。
- × 7 山口拳矢 自力です。

<展開予想>

←【1】5【4】62【7】3

<穴を探る> 中部コンビで決まる。3=7

2車単 1=5 1=3 1-7
3連単 1-5-37 3=7-15